

2017年7月16日 主日礼拝

プレイズ

奏 楽

十 戒

賛 美 聖歌481番「おほむべきかな」

(主は道を日々つられる)(神様感謝します)

聖 書 マタイによる福音書 7章7～12節(p9)

音 楽 サラ・ナオミ会

証 詞 石橋誠夫兄(バルナバ会)

メッセージ ①「Very Good シリーズ3」 倉知契副牧師

賛 美 「明日はどんな日か」(献金)

頌 栄 「主の祈り」・アーメン

祝 禱

「しかし、わたしは自分の行程を走り終え、主イエスから賜った、神のめぐみの福音をあかしする任務を果たし得さえしたら、このいのりは自分にとって、少しも惜しいとは思わない。」
(使徒行伝二十の二十四)

【町田ニュース】

- ・ 先週の「ゴスペルカフェ」は祝されました(大人6人、子ども3人参加)。
- ・ 今年も半年守られたことを感謝し、[上半期感謝献金](#)を捧げましょう。
- ・ 本日～明日まで、「[ファミリーキャンプ](#)」が行われます。熱中症から守られ、楽しく恵まれたキャンプとなるようお祈りください。
- ・ 月曜礼拝はキャンプのためお休み。
- ・ 火曜日、[早天祈祷会](#)で大塚師が説教。お祈りください。
- ・ 今週の水曜の祈祷会は、なんと急遽マレーシアから、[レイモンドムーイ先生](#)がこられ「[いやしの聖会](#)」。ご期待ください。木曜は石橋伝道師、金曜は原田補教師(Y)。
- ・ 土曜日、通常通り午後4時半より[祈り会](#)。祈りは力です。
- ・ 来週は弟子学校。30日(日)は生礼拝。
- ・ 毎日、通読表(聖務表)に従い、Q.T.をしましょう。



畑の中の宝物

関西カルバリーチャペルで新しいことが起こっています。

7月11日(火)より、信徒の経営するイタリアンレストランを会堂とし日曜礼拝することになりました。以下、牧師の小崎淳広先生の週報コラムより。

私は神さまが、慎ましい生活をしている一人の女性を用いておられる様子をこの数年間見てきました。堺の聖書セミナーでは、与えられたもののほとんどを人々へのおもてなし料理の為に使っているのです。それは神さまの愛に応えるための彼女ができるベストでした。

それから数年して、神さまは不思議な方法を用いて、この女性にあるまとまった財を与えられました。身内の人たちは「それを自分のために用いて、楽に暮らさない！」とアドバイスしました。でも彼女は、「**自分は、今まで生活を助けてくれた日本に、そして神さまに恩返しをして人々の救いのために教会を建てたいのです！**」。そしてアンテナを張り巡らせて、最善を探りました。出てきた結論は、**教会をスタートするためにレストランを経営する**、でした。多額の保証金と、毎月の支払いをするには、それなりの覚悟がないとできないことです。「信仰」と「無謀」は紙一重だと思いますが、私が牧師としてこの計画に反対しなかったのは、直感的に「これは神さまだ！」と思ったからです。…そして決断してから、その女性の不足している部分を補うかのようにして、様々な人たちが、いろいろな形で助け始めたのです。神さまが少し動いただけで、ものすごい勢いで援助者が出てきている様子に、励ましと確信を頂いています。(以上抜粋)

町田カルバリーでも不思議なことが起こっています。昨年7月末から新会堂としてこの会堂をお借りしていますが、昨日義信兄から申し出があり、**教会への賃料を無料にさせていただきたい**、ということでした。「その分を教会に還元してください」「生活もなんとか年金でやっていけそうです」「もう私が決めたことです」と言われるのです。あまりの気前のよさと無私な心に、兄の真実な主に対する献身を感じました。主の喜ばれる決断をされた兄に、主が益々祝福を注いでくださいますように。いつか新会堂の与えられることを夢見て前進いたしましょう。

大塚信頼

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう。

Aコース:使徒19章～23章

Bコース:詩篇19篇～37篇